

1. 土地・気象

1-1. 市域の変遷 (I)

本表の編入面積は、小数点以下第3位を4捨5入して算出した。なお編入面積を累計しても4捨5入の関係で必ずしも累計面積に一致しない。
(単位 km²)

編入年月	累計面積	編入面積	編入地
明治22年10月	13.34	—	市制施行
29年3月	14.14	0.80	愛知郡御器所村大字前津小林を編入
31年8月	16.28	2.15	愛知郡那古野村および古沢村大字東古渡を編入
40年6月	17.54	1.25	愛知郡熱田町を編入
40年7月	31.92	14.39	愛知郡小碓村大字熱田新田東組、千年、熱田前新田、稲永新田を編入
40年11月	32.86	0.93	千年および熱田前新田地先公有水面埋立地を編入
42年10月	34.12	1.27	愛知郡千種町の一部および御器所村の一部を編入
43年3月	37.34	3.22	南区千年地先公有水面埋立地を編入(東築地)
大正4年12月	37.35	0.01	南区稲永新田地先公有水面埋立地を編入
10年2月	38.26	0.91	愛知郡笠寺村大字笠寺および本星崎地先公有水面埋立地を編入
10年8月	149.56	111.30	隣接十六か町村の編入——愛知郡千種町、東山村、御器所村、呼続町、常磐村、小碓村、荒子村、八幡村、愛知町、中村、笠寺村および西春日井郡枇杷島町、金城村、清水町、杉村、六郷村
昭和2年12月	150.35	0.79	南区本星崎地先公有水面埋立地を編入(昭和町)
3年3月	150.36	0.01	愛知郡天白村大字八事を広路町および弥富町に編入
4年7月	150.72	0.36	南区鳴尾町字神徳地先公有水面埋立地を編入(船見町)
5年6月	150.74	0.01	西春日井郡庄内町堀越を枇杷島町に編入
6年1月	151.04	0.30	名古屋港東突堤端公有水面埋立地を編入(潮見町)
6年7月	151.04	0.00	愛知郡下之一色町の一部を東起町に編入
7年12月	151.04	0.01	西春日井郡萩野村大字辻村を上飯田町および下飯田町に編入
10年6月	151.09	0.05	南区西倉町および海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通6丁目)
11年4月	151.10	0.01	名古屋港内第十号埋立地西公有水面埋立地を編入(汐止町)
11年12月	151.26	0.17	南区潮見町および船見町地先公有水面埋立地を編入(潮見町、船見町)
12年3月	160.10	8.84	隣接三か町村の編入——愛知郡下之一色町および西春日井郡庄内町、萩野村
12年6月	160.14	0.03	海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通3丁目)
12年11月	160.16	0.03	海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通3丁目)
15年2月	161.09	0.93	名古屋港内第十号埋立地西南公有水面埋立地を編入(空見町、潮風町、汐止町)
17年3月	161.54	0.46	名古屋港内第十号埋立地公有水面埋立地を編入(汐風町)
18年4月	161.62	0.07	名古屋港内第十号埋立地公有水面埋立地を編入(潮風町)
18年4月	161.76	0.14	名古屋港内庄内川左岸地先公有水面埋立地を編入(汐止町)
25年10月	164.35		市建設局測定値より建設省地理調査所測定値に切り替える。
30年4月	208.06	43.71	隣接二か村の編入——愛知郡猪高村、天白村
30年10月	250.15	42.09	隣接四か町村および埋立地の編入——西春日井郡楠村、山田村、海部郡富田町、南陽町および昭和30年8月編入の港区大江町東側地先公有水面埋立地(0.027km ²)、同区築地町地先公有水面埋立地(0.006km ²)の両面積を含む。
30年10月	250.07		この面積は、「昭和30年国勢調査報告第一巻」によって公表された確定面積である。
31年12月	250.26	0.19	港区汐止町及び空見町地先公有水面埋立地を編入
32年9月	250.28	0.02	港区大江町地先公有水面埋立地を編入
33年8月	250.54	0.26	港区潮見町地先公有水面埋立地を編入
33年9月	250.62	0.08	港区一洲町および潮風町地先公有水面埋立地を編入
33年12月	250.63	0.01	港区潮風町および汐止町地先公有水面埋立地を編入
34年6月	250.73	0.10	港区潮見町地先公有水面埋立地を編入
35年6月	250.81	0.08	港区昭和町地先公有水面埋立地を編入
37年4月	252.01	1.20	港区大江町、昭和町、船見町および潮見町地先公有水面埋立地、港区木場町と南区豊田町に囲まれた公有水面埋立地を編入
38年2月	286.02	34.01	守山市を編入
38年4月	312.32	26.30	愛知郡鳴海町を編入
39年2月	312.66	0.34	港区潮見町および空見町地先公有水面埋立地を編入
39年12月	324.05	11.39	知多郡有松町、大高町を編入

1-1. 市 域 の 変 遷 (II)

1表(1)の頭注参照。

(単位 km²)

編入年月	累計面積	編入面積	編入地 域
昭和40年6月	324.06	0.01	港区東築地町地先公有水面埋立地を編入
40年10月	325.19		この面積は建設省国土地理院の「昭和40年全国都道府県市区町村別面積調」によるものである。
41年6月	325.43	0.24	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
42年4月	325.56	0.13	港区潮風町地先公有水面埋立地を編入
43年10月	325.63	0.07	港区築地町および空見町地先公有水面埋立地を編入
45年1月	325.66	0.03	港区潮風町、空見町および汐止町地先公有水面埋立地を編入
46年10月	325.88	0.22	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
47年5月	325.97	0.09	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
49年7月	326.04	0.07	港区船見町地先公有水面埋立地を編入
49年11月	326.25	0.21	港区船見町地先公有水面埋立地を編入
52年1月	326.35	0.10	港区空見町および大江町地先公有水面埋立地を編入
54年3月	327.56	1.21	港区金城ふ頭二丁目地先公有水面埋立地を編入
56年7月	327.63	0.07	港区港町および西倉町地先公有水面埋立地を編入
58年3月	327.91	0.28	港区金城ふ頭三丁目に隣接する公有水面埋立地を編入
63年10月	326.37		この面積は建設省国土地理院の「昭和63年全国都道府県市区町村別面積調」によるものである。

(建設省国土地理院、総務局行政部統計課)

1-2. 区 別 面 積 の 推 移

(単位 km²)

区 別	昭和 30年10月	昭和 38年2月	昭和 38年4月	昭和 39年12月	昭和 40年10月	昭和 50年2月	昭和 52年10月	昭和 54年10月	昭和 56年10月	昭和 58年10月	昭和 63年10月
全 市	250.07	286.02	312.32	324.05	325.19	326.25	326.35	327.56	327.63	327.91	326.37
千種区	36.02	36.47	36.47	36.47	36.02	18.51	18.59	18.59	18.58	18.55	18.24
東 区	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.67	7.70	7.72
北 区	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.61	17.61	17.62	17.62	17.55
西 区	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	18.00	18.00	18.00	18.00	17.90
中村区	16.19	16.19	16.19	16.19	16.19	16.19	16.31	16.31	16.31	16.31	16.32
中 区	11.22	11.22	11.22	11.22	11.22	11.22	9.52	9.52	9.52	9.52	9.36
昭和区	34.36	33.91	33.91	33.91	34.36	10.87	10.92	10.92	10.92	10.92	10.93
瑞穂区	10.01	10.01	10.01	10.01	11.11	11.11	11.36	11.36	11.36	11.36	11.23
熱田区	9.15	9.15	9.15	9.15	9.15	9.15	8.13	8.13	8.13	8.13	8.16
中川区	32.01	32.01	32.01	32.01	32.00	32.00	32.40	32.40	32.40	32.40	32.01
港 区	39.41	41.35	41.35	41.69	41.74	42.80	44.16	45.37	45.44	45.72	45.57
南 区	18.88	18.88	18.88	18.88	18.88	18.88	18.56	18.56	18.56	18.56	18.47
守山区	—	34.01	34.01	34.01	34.01	34.01	33.83	33.83	33.82	33.82	34.02
緑 区	—	—	26.30	37.69	37.69	37.69	37.94	37.94	37.92	37.92	37.86
名東区	—	—	—	—	—	19.40	19.67	19.67	19.69	19.70	19.46
天白区	—	—	—	—	—	21.60	21.67	21.67	21.69	21.68	21.57

注1) 昭和38年2月15日守山市を編入し守山区を設置、昭和38年4月1日愛知郡鳴海町を編入し緑区を設置、14区制とし、昭和50年2月1日千種区、昭和区を区分し、名東区、天白区を設置して現在の16区制となった。

2) 昭和30年は国勢調査報告、昭和40、52、54、56、58、63年は「全国都道府県市区町村別面積調」(建設省国土地理院)による(各年10月1日)。

3) 上記以外の区別面積の変動は、編入・交換によるものである。

(建設省国土地理院、総務局行政部統計課)

1-3. 位

置

本表は、昭和60年測量の都市計画基本図（S=1/2,500）による。

昭和63年末

名 古 屋 市 の 位 置						市 庁 の 位 置		
方 位	地 名	経 度	方 位	地 名	緯 度	地 名	経 緯	度
		度 分 秒			度 分 秒			度 分 秒
極 東	守山区大字上志段味字東谷	東経 137 03 50	極 南	港区金城ふ頭三丁目	北緯 35 01 50	中区三の丸三丁目 1-1	東経	136 54 34
極 西	港区南陽町大字西福田字雁島	東経 136 47 41	極 北	守山区大字上志段味字東谷	北緯 35 15 26		北緯	35 10 42

(計画局都市計画部都市計画課)

1-4. 広

ぼ

う

本表は、昭和60年測量の都市計画基本図（S=1/2,500）によるもので、各極端における経線間（東西）、緯線間（南北）の距離である。
(単位 km)

昭和63年末

区 別	方 位	地 名	距 離	方 位	地 名	距 離
名 古 屋 市	{ 極東 極西	守山区大字上志段味字東谷 港区南陽町大字西福田字雁島	24.53	極南 極北	港区金城ふ頭三丁目 守山区大字上志段味字東谷	25.09
千 種 区	{ 極東 極西	星ヶ丘2丁目 花田町	6.56	極南 極北	萩岡町 東千種台	5.08
東 区	{ 極東 極西	砂田橋五丁目 泉一丁目	5.40	極南 極北	葵三丁目 矢田町2丁目	3.35
北 区	{ 極東 極西	矢田町1丁目 福德町	4.76	極南 極北	大杉1丁目 楠町大字如意字御花街道	6.47
西 区	{ 極東 極西	山田町大字大野木字洗堰 野南町	4.77	極南 極北	名駅一丁目 山田町大字比良字北出口	7.06
中 村 区	{ 極東 極西	那古野一丁目 横井町字西坂海道	5.83	極南 極北	横井町字村西 枇杷島町字池洲	5.15
中 区	{ 極東 極西	新栄三丁目 栄一丁目	3.45	極南 極北	正木四丁目 本丸	5.00
昭 和 区	{ 極東 極西	天白町大字八事字裏山 福江一丁目	5.71	極南 極北	広路町字雲雀ヶ丘 車田町1丁目	2.66
瑞 穂 区	{ 極東 極西	弥富町 浮島町1丁目	4.60	極南 極北	神穂通3丁目 洲雲町1丁目	3.53
熱 田 区	{ 極東 極西	花表町 八番二丁目	3.17	極南 極北	千年二丁目 桜田町	3.56
中 川 区	{ 極東 極西	柳川町 福島二丁目	9.24	極南 極北	下之一色町字三角 富田町大字千音寺字烏帽子	6.48
港 区	{ 極東 極西	本星崎町 南陽町大字西福田字雁島	10.95	極南 極北	金城ふ頭三丁目 南陽町大字福田字大儘	10.36
南 区	{ 極東 極西	大堀町 七条町3丁目	4.54	極南 極北	元柴田西町4丁目 明治一丁目	5.49
守 山 区	{ 極東 極西	大字上志段味字東谷 大字瀬古字川西	12.40	極南 極北	四軒家二丁目 大字上志段味字東谷	7.92
緑 区	{ 極東 極西	鳴海町字白土 鳴海町字天白川内	10.75	極南 極北	有松町大字桶狭間字野末 鳴海町字神ノ倉	7.80
名 東 区	{ 極東 極西	猪高町大字上社字井堀 平和が丘一丁目	4.50	極南 極北	梅森坂五丁目 猪高町大字猪子石原字北川原	6.79
天 白 区	{ 極東 極西	天白町大字平針字荒池下 古川町	6.50	極南 極北	古川町 天白町大字八事字裏山	5.69

(計画局都市計画部都市計画課)

1-5. 市 街 地 の 高 低

本表の最高地は、昭和60年測量の都市計画基本図（S=1/2,500）による。最低地は水準測量成果書による市内水準点の標高のうち最低のものであり、最低地点とは異なる。海拔は、東京湾平均海面（T・P）によるものであり、国土地理院基準水準点「基39」の標高を38.6468mとして算出したものである。
（単位 m）

年 別	最 高 地 名	海面よりの高度	最 低 地 名	海面よりの高度
昭 和 62 年	守山区大字上志段味字東谷	198.30	港区南陽町大字茶屋後新田字ハノ割	-1.74
63	守山区大字上志段味字東谷	198.30	港区南陽町大字茶屋後新田字ハノ割	-1.73

（計画局都市計画部都市計画課、公害対策局公害対策部水質保全課）

1-6. 民 有 地 面 積

本表は、各区固定資産課税台帳によって集計したものであり、免税点以下の土地を含み、公衆用道路、保安林、学校用地等課税対象外の土地は含まない。
（単位 a）

各年1月1日

年・区別	総 数	田	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	鉄 道 軌 道 用 地	雑 種 地
昭 和 60 年	1 927 103	162 468	186 775	1 242 332	3 575	128 695	11 101	7 654	184 503
61	1 926 639	157 392	184 370	1 254 875	3 605	125 985	11 005	7 629	181 778
62	1 921 757	149 605	184 344	1 265 777	3 187	121 049	10 569	7 441	179 785
63	1 918 629	146 056	179 274	1 278 282	3 093	117 041	10 603	7 920	176 360
64	1 934 956	138 659	175 525	1 291 829	3 238	110 552	9 893	28 186	177 074
千 種 区	88 414	19	1 093	80 294	—	2 103	88	492	4 325
東 区	43 438	—	28	42 035	—	3	—	817	555
北 区	97 134	6 530	4 729	78 943	—	—	2	296	6 634
西 区	106 327	3 243	6 853	87 111	—	—	58	2 218	6 844
中 村 区	100 689	3 073	8 378	77 921	—	—	34	5 326	5 957
中 区	42 957	—	—	42 401	—	—	—	525	31
昭 和 区	68 554	—	528	63 680	—	1 133	—	—	3 213
瑞 穂 区	72 671	—	1 576	66 540	—	1 192	9	148	3 206
熱 田 区	44 177	—	52	40 493	—	—	—	2 129	1 503
中 川 区	198 058	31 917	26 820	119 992	1	29	321	5 497	13 481
港 区	248 660	50 306	15 194	158 720	273	—	1	2 580	21 586
南 区	116 301	147	3 685	97 890	1 697	14	—	3 510	9 358
守 山 区	201 415	25 825	20 875	92 424	199	31 483	2 925	2 109	25 575
緑 区	261 904	14 698	51 548	111 242	916	42 163	4 144	2 539	34 654
名 東 区	111 193	1 322	11 159	68 578	57	5 957	1 521	—	22 599
天 白 区	133 064	1 579	23 007	63 565	95	26 475	790	—	17 553

（財政局主税部固定資産税課）

1-7. 河 川

（単位 延長m）

昭和63年度末

種 別	河 川 数	延 長		河 川 名
		左 岸	右 岸	
総 数	80	255 959	225 941	一級河川
一級河川	16	109 223	89 900	庄内川、矢田川、香流川、隅除川、天神川、新川、大山川、合瀬川、水場川、堀川、新堀川、八田川、新地藏川、長戸川、野添川、守山川
二級河川	13	68 386	59 396	二級河川
準用河川	26	35 011	33 306	天白川、扇川、大高川、瀬木川、手越川、藤川、植田川、繁盛川、山崎川、鞍流瀬川、日光川、福田川、戸田川
普通河川 （主なもの）	25	43 339	43 339	

注）左岸と右岸（いずれも下流に向って）の延長に差のあるのは、市域界が河川に入りこんでいる所等があるためである。
（土木局河川部計画課）

1-8. 気温, 湿度, 降水量, 日照時間

年 別	気 温					平 均 湿 度	降 水 量			日照時間 (回転式)	日照率
	平 均	最 高	月 日	最 低	月 日		年 間	最大日量	月 日		
	℃	℃		℃		%	mm	mm		時間	%
昭和38年	14.5	36.5	7.18	-7.0	1.25	72	1 278	60.1	6.6	2 011	45
39	15.4	36.5	{ 8.3 8.10	-4.2	2.6	71	1 252	87.5	8.3	2 317	52
40	14.3	37.5	8.24	-5.3	1.26	70	1 556	170.1	9.17	2 364	53
41	14.8	38.0	8.8	-5.5	2.8	72	1 656	70.9	9.19	2 198	50
42	15.0	35.6	8.6	-7.0	1.17	71	1 602	90.3	6.28	2 257	51
43	14.6	36.0	7.22	-4.5	2.13	73	1 415	69.0	8.26	2 255	51
44	14.8	36.4	8.13	-5.0	1.16	73	1 387	69.5	7.8	2 221	50
45	14.5	36.8	8.5	-5.9	1.18	73	1 634	123.5	7.30	2 066	47
46	14.8	35.6	7.5	-5.2	2.11	72	1 878	202.0	8.30	2 170	49
47	15.1	36.1	8.8	-2.3	3.2	71	1 880	113.5	9.9	2 119	48
48	14.7	36.2	8.10	-5.7	12.25	68	1 166	60.0	5.2	2 232	50
49	14.3	34.7	8.15	-5.3	1.29	70	1 792	98.5	7.25	2 082	47
50	14.9	34.9	8.3	-4.4	2.18	71	1 608	116.5	7.4	2 261	51
51	14.4	35.2	8.22	-4.5	12.30	69	2 029	161.5	9.12	2 025	46
52	15.4	37.1	8.3	-6.0	2.16	66	1 367	84.0	11.17	2 208	50
53	15.4	37.7	8.1	-4.9	2.4	65	1 104	83.0	7.13	2 223	50
54	15.9	36.0	8.1	-1.8	{ 1.20 1.23 2.2	66	1 527	94.0	9.24	2 122	48
55	14.7	35.8	7.21	-4.0	2.17	66	1 727	108.5	8.26	2 017	45
56	14.3	36.0	7.20	-6.2	2.27	68	1 525	72.5	9.25	2 185	49
57	15.2	33.9	8.7	-4.9	1.30	69	1 601	91.0	9.12	2 084	47
58	15.4	38.2	8.15	-4.6	1.23	68	1 628	166.0	9.28	2 256	51
59	14.8	37.1	8.8	-4.6	{ 1.6 2.7	69	1 105	91.0	7.8	2 155	49
60	15.5	36.1	7.30	-5.7	1.31	69	1 590	89.5	6.25	2 130	48
61	14.9	36.2	9.2	-3.6	1.7	65	1 350	87.5	6.29	2 297	52
62	15.9	36.1	7.29	-3.5	1.21	64	1 235	118.5	9.25	2 179	49
63	15.0	35.9	7.9	-3.7	2.4	65	1 590	137.0	9.25	2 018	47

注1) 観測地点は名古屋地方気象台(名古屋市千種区日和町2丁目18番地)である。

2) 気温の平均は、毎月の月平均気温(3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24時の8回の平均値を日平均気温とし、日平均気温の合計をその月の日数で除したもののが月平均気温である)の合計を12で除した値である。

3) 平均湿度は2)に準ずる。

4) 日照率は日照時間の年可照時間(天文学上日照があるはずの時間)に対する比率である。

5) 昭和60年以前の日照時間はジョルダン式の、昭和61年以降は回転式の日照計による。
(名古屋地方気象台)

1-9. 月 別 気 象 概 況

年 月 別	平均気温	平 均 最高気温	平 均 最低気温	平均湿度	最小湿度 (極)	平均雲量	平均風速	降 水 量	日照時間 (回転式)
	℃	℃	℃	%	%	0~10	m/s	mm	時間
昭和63年	15.0	19.6	11.1	65	15	6.5	2.9	1 589.5	2 017.9
1 月	5.6	10.2	1.5	62	26	5.6	3.0	28.0	154.4
2 月	3.4	8.0	-0.3	60	22	5.9	3.5	36.0	168.3
3 月	7.8	12.4	3.6	61	18	7.1	3.6	142.5	159.3
4 月	13.8	18.9	8.9	58	18	6.3	3.3	144.0	185.6
5 月	18.2	23.3	13.7	61	15	6.7	3.2	154.0	204.6
6 月	22.3	26.5	18.9	72	19	7.8	2.7	358.5	142.0
7 月	24.8	28.5	21.9	75	35	8.4	2.4	179.5	128.7
8 月	27.2	31.9	23.9	72	34	7.6	2.7	108.5	180.8
9 月	24.2	28.3	21.1	74	36	8.6	2.5	307.0	126.2
10 月	16.6	21.3	12.7	66	23	5.3	2.8	69.0	180.6
11 月	9.6	14.9	5.1	63	25	3.9	2.7	51.0	189.2
12 月	5.9	11.0	1.7	60	22	4.2	2.8	11.5	198.2

注1) 平均気温、平均最高気温、平均最低気温、平均湿度、平均雲量、平均風速の年平均については、毎月の平均値を合計し、12で除した値である。

2) 雲量は、全天に対する雲のしめる割合で、雲が全天をおおっている状態を10とする。3, 9, 15, 21時の4回の観測値の平均である。

3) 平均風速は24時間の全風程より求めた平均である。

4) 降水量は0.5mm以上の日の月間および年間の積算値である。

5) 日照時間は月間および年間の合計値である。

(名古屋地方気象台)

1-10. 天 気 日 数

年 別	雲 量 別		現 象 別				
	雲量 1.5 未満	雲量 8.5 以上	雨	雪	雷 電	暴 風	霧
昭和59年	34	115	109	48	17	9	5
60	24	121	131	22	20	10	14
61	50	116	107	23	11	24	15
62	36	117	108	17	14	17	12
63	33	131	118	17	15	22	13

注) 雨は降水量 0.5mm以上の日であり、暴風は最大風速が毎秒10m以上の日である。
(名古屋地方気象台)

1-11. 震 度 別 地 震 回 数

年 別	総 数	無 感	有 感			
			総 数	震 度 I	震 度 II	震 度 III 震 度 IV 以上
昭和59年	96	78	18	13	3	2 -
60	68	61	7	5	2	- -
61	76	62	14	11	2	1 -
62	92	82	10	7	3	- -
63	71	67	4	3	-	1 -

注) 無感地震とは人体に感じない地震で標準地震計(100倍)における記録の最大全振幅が3mm以上をいう。
(名古屋地方気象台)

1-12. 台 風

本表は、昭和34年から昭和53年までは名古屋での最低気圧 980 mb以下、最大風速30m/s以上であった台風のみ掲げた。また昭和54年以降については最大風速13m/s以上又は総降水量 100 mm以上のいずれかの条件を満たしたものを掲げた。

台 風 来 襲 年 月 日	台 風 名	名 古 屋 の 最 低 気 圧		名 古 屋 の 最 大 風 速			名古屋の 最大瞬間風速	名古屋の 総降水量	台 風 の 経 路
		示 度	起 時	風 速	風 向	起 時			
昭和 34年 9月26日	伊勢湾台風 (5915)	mb	日 時 分	m/s		日 時 分	m/s	mm	潮岬の西方15kmに上陸し名古屋の30km西方を通り日本海へ。
		958.5	26.21.27	37.0	S S E	26.22.00	45.7	133.0	
36年 9月16日	第二室戸台風 (6118)	971.7	16.15.09	28.7	S S E	16.15.00	42.0	96.4	室戸岬に上陸し能登半島を通り北海道へ。
47年 9月16日	7220	974.8	16.22.30	26.3	S E	16.22.30	40.4	101.5	潮岬付近に上陸し、三重、岐阜県を通って富山湾に抜ける。
54年 9月30日 10月 1日	7916	981.9	1.00.16	17.7	S S E	1.00.20	36.4	20.0	室戸付近に上陸後北東に進み名古屋の西を通過し、三陸沖へ抜けた。
54年 10月 ¹⁸ ₁₉ 日	7920	971.7	19.12.20	14.2	W	19.14.30	29.9	80.8	和歌山県白浜付近に上陸、名古屋の西を通過し、本州を北東に進み、東北地方北部から太平洋に抜けた。
57年 8月 ¹ ₂ 日	8210 と前線及び低気圧	975.1	2.01.20	9.4	S S W	2.03.20	18.4	126.0	潮岬の南東海上を北上して伊良湖岬付近に上陸、更に北上して石川県から日本海に入った。
57年 9月 ¹¹ ₁₂ 日	8218 と前線	984.1	12.17.05	10.3	N	12.13.10	19.0	134.0	潮岬の南東海上を北上して、御前崎付近に上陸、関東から東北を縦断して北海道へ向かう。
58年 8月 ¹⁶ ₁₈ 日	8305	982.0	17.06.20	7.2	W N W	17.12.10	12.7	100.5	南海上を北上し渥美半島に上陸足跡みと迷走をつづけ静岡県東地方を通り鹿島灘に抜けた。
62年 10月 ¹⁶ ₁₇ 日	8719	991.6	17.03.20	15.2	S S E	17.03.30	31.1	17.0	室戸市付近に上陸し、日本海へ抜け北東進み、青森・秋田県境付近に再上陸。

注) 台風名の数字は前2桁は年号を表わし、あとの2桁が台風の号数である。
(名古屋地方気象台)